事業完了報告書

提出日：　2023 年 4 月 13 日

1．事業概要

（1）資金分配団体名：公益財団法人お金をまわそう基金
（2）事業名：医療的ケア児と家族の夢を寄付で応援
（3）事業実施期間：2019 年 6 月～2023 年 3 月
（4）実行団体名：公益社団法人難病の子どもとその家族へ夢を、特定非営利活動法人 Lino、
公益社団法人ア・ドリーム ア・デイ IN TOKYO

2. 規程類の整備・運用実績

いずれかにチェック☑をつけていただき、項目ごとの設問に回答してください。

（1）事業期間に整備が求められている規程類の整備は完了しましたか。
☑ 完了　／　☐ 整備中
→上記で「整備中」を選択した場合、整備できていない理由を記載してください。また、事業開始時と比較して、整備状況が改善された点を記載してください。
（2） 整備が完了した規程類を自団体の web サイト上で広く一般公開していますか。
☒ 全て公開した　／　☐ 一部未公開　／　☐ 未公開
→上記で「一部未公開」または「未公開」を選択した場合、その理由と公開予定日を記載してください。
（3） 変更があった規程類に関して JANPIA に報告しましたか。
☐ 変更があり報告済　／　☐ 変更があったが未報告　／　☑ 変更はなかった
→上記で「変更があったが未報告」を選択した場合、その理由を記載してください。

3. ガバナンス・コンプライアンス体制の整備・運用実績

いずれかにチェック☑をつけていただき、項目ごとの設問に回答してください。

（1） 社員総会または評議員会、理事会は、規程類の定めるとおりに開催されていますか。
☑ はい ／ ☐ いいえ
→上記で「いいえ」を選択した場合、その理由を記載してください。
（2） 内部通報制度は整備されていますか。
☑ はい ／ ☐ いいえ
→上記で「はい」を選択した場合、設置方法を以下から選んでください。（複数選択可） ☑ 内部に窓口を設置 ／ ☐ 外部に窓口を設置 ／ ☐ JANPIA の窓口を利用
（3） 利益相反防止のための自己申告を定期的に行っていますか。
☑ はい ／ ☐ いいえ
→上記で「いいえ」を選択した場合、その理由を記載してください。
（4） 関連する規程類や資金提供契約の定めるとおりに情報公開を行っていますか。
☑ はい ／ ☐ いいえ
→上記で「いいえ」を選択した場合、その理由を記載してください。
（5） コンプライアンス委員会を設置していましたか。
☑ はい ／ ☐ いいえ
→上記で「いいえ」を選択した場合、その理由を記載してください。
（6） ガバナンス・コンプライアンス体制の整備や強化施策を検討・実施しましたか。
☐ はい ／ ☑ いいえ
→【任意】上記で「はい」を選択した場合、どのような検討・実施をしたか事例を記載してください。
（7） 団体の決算書類に対する会計監査はどのように実施しましたか。本事業の最終年度の状況を選択してください。（実施予定の場合を含む）
☑ 外部監査 ／ ☐ 内部監査 ※（複数選択可）
→上記で外部監査／内部監査を選択した場合、その実施者/実施時期を記載してください。 当財団の事業年度終了（2023 年 11 月末）後、担当の税理士事務所にて実施予定。

（8） 本事業に対して、国や地方公共団体からの補助金・助成金等を申請、または受領していますか。
☐ はい ／ ☑ いいえ

4. 広報実績

いずれかにチェック☑をつけていただき、設問に回答してください。

（1）シンボルマークの活用状況
☑ 自団体のウェブサイトで表示している ／ ☐ 広報制作物に表示している ☑ 報告書に表示している ／ ☐ イベント実施時に表示している ☐ その他 →「その他」を選択した場合は記載してください （自由記述）：

最終年度の広報実績について記載してください。

広報種類	有無	内容
メディア掲載（TV・ラジオ・新聞・雑誌・WEB 等）	無	
広報制作物等	有	医療的ケア児と家族の夢を寄付で応援！休眠預金活用事業のご報告 [前編:医ケア児とご家族] https://okane-kikin.org/information/6394 [後編：インクルーシブな社会に向けて] https://okane-kikin.org/information/6396
報告書等	有	アニュアルレポート(第 7 期・事業期間 2021.12～2022.11)

5. 実行団体への事業完了時監査

いずれかにチェック☑をつけていただき、項目ごとの設問に回答してください。

実行団体への事業完了時監査は実施しましたか。
☐ 実施済み ／ ☑ 実施予定（完了予定時期：2023 年 5 月 ）
→上記で「実施済み」を選択した場合、どのような評価できる点や課題があったか、その他気づいた点などを記載してください。

6. その他（本助成を通じて組織として強化された事項や新たに認識した課題、今後の対応/あればよいと思う支援や改善を求めたい事項など、自由にご記載ください。）

本助成を通じて、アウトカムやアウトプット等を設定しての事業計画、評価計画作成等をベースに成果を管理していく手法を習得し、分かりやすく効果的な伴走支援ができるようになった。同様の手法を他の助成先団体にも伝え、非営利団体の活動の成果が社会に反映され、評価されるようにしていきたい。

【添付資料】

活動の様子がわかる写真　5 枚程度

JANPIA の事業報告書や WEB サイト、SNS 等で公開可能な写真を 5 枚程度（1 枚 2MB 以下）ご提出ください。（肖像権・著作権に十分にご注意ください。）

それぞれどんな場面の写真なのか、1 枚あたり 50 字から 200 字程度で説明を記載していただきますようお願いいたします。

※ご提出をもって JANPIA での使用にご了承いただいたこととし、使用時に改めて確認はいたしませんので、ご承知のうえ、使用に差支えのない写真（使用許可をとった写真や個人が特定される写真を避ける等）を選んでいただきますようお願いいたします。

2021 年 10 月に、「働く意味や豊かさ」というテーマで、実行団体の難病の子どもとその家族へ夢をと対談形式のセミナーを開催。開催後のアンケートでは、実行団体の活動やその意義について、9 名の回答者全員が「よく理解できた・理解できた」と回答している。

2022 年 3 月に、NPO 法人 Lino が沖縄や大阪ツアーの報告と次回ツアー参加者募集を兼ねてオンライン報告会を行った。オンラインでのイベントは初めてだったが、使うツール等に関して当財団がサポート。15 名程が参加し、活動の意義やツアーの詳細について参加者に理解を深めていただいた。

当財団が休眠預金事業以外で助成している団体を交え、2020～2022 年の間、年 1 回の交流会を実施。ファンドレイジングや他団体との連携等について、好事例の共有や質疑応答を行った。
医療的ケア児とは異なる分野で活動する団体と交流を深めたり、同業種の団体とながりを作ったり、団体によっては講師を務めて頂いたりして、自団体のネットワークづくりや知見を高める場として活用して頂いた。